

西岸小

西岸小学校沿革史概要

① 西岸小学校（外小学校）

年月日	名称・変遷など
明治7年7月31日	村落小学校設立の儀の許可を得る。
明治7年9月9日	外村の下出勘右衛門家を仮校舎に借り上げて授業を開始する。通学区域は横見・田岸・外・小牧・深浦の5ヶ村。
明治8年5月	鹿島郡各校下区画の改正があり、中島小学校下の瀬嵐・長浦の2ヶ村が編入される。8月に校舎を同村の下出長八家に移転する。
明治9年7月30日	各村有志者の篤志金百円を以って外村ナ部13番地に平屋30坪5合の校舎を新築する。瀬嵐の江川新助宅を借上げて分校に当て、外村小学校瀬嵐分校と称し、瀬嵐・長浦の児童を通学させる。
明治10年11月	瀬嵐分校を独立させ、蘭秀小学校とする。
明治13年4月	小牧村泉三平家を借用して分課を設置する。
明治15年5月	小牧村の分課を廃止し、本校へ合併する。
明治18年9月21日	校舎が狭くなり同村の下出重右衛門家の別宅を使用する。
明治19年11月	小学校設置区域は一郡区を以って一学区とし、等科を高等科・尋常科・簡易科と定める。
明治20年4月	簡易科に指定され、簡易科外小学校と改称される。
明治21年9月30日	旧校舎取り払いのため外村下出重右衛門家を借りて仮校舎とし、外村へ部4番地に校舎の位置を変更し、新校舎を建設する。
明治22年5月	市町村制が実施され、横見・田岸・外・小牧・深浦・長浦・瀬嵐・別所の8ヶ村を統合して西岸村とする。
明治25年4月	小学校令改正により外尋常小学校と改称する。
明治30年4月11日	本月9日付けを以って修業年限が4年間に延長される。
明治35年1月1日	別所小学校を廃止し、外尋常小学校別所分教場を設置する。
明治41年4月	修業年限が6年間に延長される。
大正2年10月2日	更に校舎の位置を変更し、新築する。
大正7年3月31日	高等科併置が認可され、西岸尋常小学校と改称する。
大正14年4月1日	長浦分教場を西岸尋常高等小学校に編入する。
昭和16年4月1日	法令改正により西岸国民学校と改称する。初等科6年、高等科2年とする。
昭和20年1月15日	創立70周年記念式典を行う。
昭和21年3月21日	類焼により別所分校校舎が全焼する。4月1日より別所青年倶楽部を借りて授業を開始する。

西岸小

昭和22年4月1日	国民学校を解消し、西岸村立西岸小学校（修業年限6ヶ年）を設置する。また、西岸村立西岸中学校（修業年限3ヶ年）を併設する。
昭和23年4月15日	西岸中学校が中島村・熊木村学校組合立中島中学校に合併される。旧校舎跡に校舎（建坪36坪）を新築する。
昭和27年6月17日	長浦分校校舎を西岸村字鹿島台八部25番地に移転新築する。
昭和29年3月30日	町村合併により中島町立西岸小学校と改称される。
昭和31年3月12日	創立80周年記念式を行う。
昭和32年2月21日	新運動場、体育館に接続して校舎を移転新築する。
昭和37年4月1日	長浦分校を収容する。
昭和37年8月31日	別所分校を廃止する。別所分校は9月1日より中島町立鉦打小学校別所分校となる。別所区域の小学5・6年生は鉦打小学校へ通学することとなる。
昭和39年12月5日	創立90周年記念式典を行う。
昭和49年11月3日	創立100周年記念式典を行う。
昭和57年3月30日	長浦分校を廃止し、本校に統合する。
昭和57年5月19日	外二部1番地に新校舎を建設し、落成式を行う。
平成10年4月3日	深浦地区スクールバス送迎を開始する。
平成16年3月25日	中島地区小学校統合に伴い閉校する。

② 別所分校

明治10年12月	中島小学校（旧）巡回教授所となる。
明治12年3月	校舎を新築する。
明治15年6月	初等科別所小学校設置。
明治20年4月	簡易科別所小学校設置
明治26年6月30日	別所小学校を再開する。
明治35年1月1日	外尋常小学校分教場となる。
大正7年4月1日	西岸尋常高等小学校別所分教場となる。
昭和16年4月1日	西岸国民学校別所分教場となる。
昭和21年3月22日	類焼により校舎を全焼する。堂端橋の横の別所青年倶楽部兼共同作業場を仮校舎とする。
昭和22年3月31日	旧校舎跡の別所6部69番地に、平屋36坪の校舎を新築する。4月1日、西岸村立西岸小学校別所分校と改称される。
昭和29年4月1日	町村合併により中島町立西岸小学校別所分校と改称する。
昭和37年4月1日	児童数減少により複々式学級となる。
昭和37年9月1日	通学区域変更により中島町立鉦打小学校別所分校となる。

西岸小

③ 長浦分校

明治16年11月	瀬嵐小学校長浦分校と称して指定される。瀬嵐小学校教員が順番で授業をする。
明治16年12月1日	長浦村増田三松氏の土地、戎部7番地を借り受けて平屋14坪の校舎を新築する。
明治18年	教育令改正により中島小学校長浦巡回授業所と改称する。
明治20年4月	簡易科小学校に指定され、簡易科長浦小学校と改称する。
明治25年4月	第二次小学校令実施により長浦尋常小学校と改称する。
明治42年7月22日	瀬嵐小学校と合併し、瀬嵐小学校長浦分教場と改称される。4年生までを収容する。
大正3年9月8日	校地を加茂社脇に求め、移転落成式を行う。
大正6年5月12日	6月19日まで校舎の大修築を行う。
大正14年4月1日	西岸尋常高等小学校長浦分教場と改称される。
昭和16年4月1日	西岸国民小学校長浦分教場と改称される。
昭和22年4月1日	西岸村立西岸小学校長浦分校と改称する。
昭和27年6月15日	長浦分校校舎を西岸村字鹿島台八部25番地に移転新築落成する。
昭和29年4月1日	中島町立西岸小学校長浦分校と改称される。
昭和57年3月30日	本校に統合のため、長浦分校を廃止する。